

独立行政法人日本貿易保険 決算報告書

(2009年4月1日から2010年3月31日まで)

(単位:百万円)

区分	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備考
収入				
業務収入	14,022	15,210	1,188	
正味収入保険料	10,128	10,784	656	(注1)
正味回収金	1,080	200	△ 880	(注2)
受取利息	2,814	4,071	1,257	(注3)
その他業務収入	-	155	155	
被出資財産からの回収金	7,916	3,320	△ 4,596	(注4)
有価証券の償還等	60,000	56,182	△ 3,818	(注5)
短期借入金	-	-	-	
前年度繰越金	44,192	44,192	-	
計	126,130	118,905	△ 7,226	
支出				
業務支出	17,343	6,308	△ 11,035	
正味支払保険金	12,000	976	△ 11,024	(注6)
人件費	1,386	1,603	217	
国庫納付金	-	-	-	
その他業務支出	3,957	3,729	△ 228	(注7)
投資支出	1,770	1,454	△ 316	
システム開発費	1,700	1,284	△ 416	(注8)
その他投資支出	70	171	101	(注9)
有価証券の取得	60,000	94,618	34,618	(注10)
短期借入金返済	-	-	-	
その他の支出	2	3	1	
翌年度繰越金	47,015	9,373	△ 37,642	
予算差異	-	7,148	7,148	
計	126,130	118,905	△ 7,226	

(注)金額は、百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。

【予算額との差額の主な要因は、以下の通りです。】

- (注1) 当初予定を上回る保険契約高となったことから、予算額を上回りました。
- (注2) 正味支払保険金が少なかった事等により、予算額を下回りました。
- (注3) 有価証券による運用額の増加等により、予算額を大幅に上回りました。
- (注4) 債務国からの返済が滞ったため、予算額を下回りました。
- (注5) 有価証券の売却額が少なかった事等により、予算額を下回りました。
- (注6) 予測よりも保険事故が少なかったことから、予算額を大幅に下回りました。
- (注7) 事業費及び一般管理費の減少を図ったことから、予算額を下回りました。
- (注8) システム開発の絞り込み等により、予算額を大幅に下回りました。
- (注9) 事務室の内装工事及びシステム関連機器等の投資支出の増加により、予算額を大幅に上回りました。
- (注10) 有価証券の買い替え等により、予算額を大幅に上回りました。